

政策・施策・事業整理票

生涯学習
政策局

政策

政策目標	1 生涯学習社会の実現
概要	国民一人一人が、生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会を実現する。



施策

※平成29年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	1-2 生涯を通じた学習機会の拡大
施策の概要	<u>高度で体系的かつ継続的な学習機会を提供する高等教育機関等において、学習者の多様なニーズに対応し、生涯を通じた幅広い学習機会を提供する。</u>
達成目標1	学習の成果を活用して地域・社会における課題の解決を図る取組の手法を学習する機会を提供する。
達成目標2	生涯学習を通じた能力・技術向上の教育機関として <u>専修学校教育の質の向上</u> が図られ、社会人等の多様な学習ニーズに応えるための学習機会を提供する。
達成目標3	大学等及び社会教育施設において、消費者の権利と責任について理解し、主体的に判断し責任を持って行動する消費者の育成に資する消費者教育の学習機会を提供する。
達成目標4	男女共同参画を推進する教育・学習の機会を提供する。
達成目標5	高齢者の地域づくりへの主体的な参画に資する生涯学習の機会を提供する。
達成目標6	障害者が生涯にわたり教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しむことができるよう、多様な学習活動を行う機会を提供・充実する。



事業

※平成29年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進		
事業の目的	<u>「職業実践専門課程」(企業等との密接な連携により、最新の実務の知識等を身につけられるよう教育課程を編成し、学校評価や情報公開を積極的に行うなど、より実践的な職業教育の質の確保に組織的に取り組む専修学校の専門課程)を文部科学大臣が「職業実践専門課程」として認定)制度等を通じて、専修学校全体の質保証・向上を図る。</u>		
事業概要	<u>職業教育の充実及び専修学校教育の質保証・向上を図るため、「専修学校における学校評価ガイドライン(平成25年3月 生涯学習政策局)」を踏まえた学校評価の充実や研修体制づくり等の推進、高校や企業等への効果的な情報発信の在り方について検討・検証を行うとともに、職業実践専門課程認定校を中心とした第三者評価の検証等の取組を進める。</u>		
アウトカム	①	定量的な成果目標	平成29年度までに 全ての専修学校において自己評価を実施・公表
		成果指標	専修学校における自己評価の実施・公表割合
	②	定量的な成果目標	職業実践専門課程認定学科における「教育内容に対する生徒の満足度の向上」が「改善」と回答する割合を90%以上とする
		成果指標	教育内容に対する生徒の満足度
アウトプット	(1)	学校評価の実施に向けた会議等件数	
	(2)	専修学校における第三者評価に関する取組件数	
	(3)	教職員を対象とした研修推進員の養成数	
本事業の成果と上位施策との関係	学校評価の充実等の取組を通じて、職業教育の質の保証に積極的に取り組む職業実践専門課程の認定校が増加することで、専修学校全体の質保証・向上が図られ、学習者のニーズに適切に応える学習機会の拡大につながる。		